

2015年3月19日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

全国小企業月次動向調査(2015年2月実績、3月見通し)

[概況] 小企業の売上DIは、マイナス幅が縮小

～製造業、非製造業ともにマイナス幅が縮小～

1 売上

2015年2月の売上DIは、1月(▲19.7)からマイナス幅が11.1ポイント縮小し、▲8.6となった。3月の見通しは、▲18.8(DIは前年同月比の数値。昨年3月のDIはプラス4.0)。

業種別にみると、製造業(▲8.7→▲7.3)、非製造業(▲21.3→▲9.0)ともにマイナス幅が縮小している。

2 採算

2015年2月の採算DIは、1月(▲3.3)から5.1ポイント上昇し、1.8とプラスに転じた。3月は、0.3と低下する見通しとなっている。

3 雇用

従業員過不足DIは、13.5となった。業種別にみると、運輸業が37.3と最も高く、次いで飲食店(21.5)、建設業(20.0)の順となっている。

2015年度上期に従業員を採用する予定が「ある」企業は、27.3%となっている。業種別にみると、運輸業(45.1)や飲食店(42.3)、建設業(37.8)などで、3割以上の企業が採用予定が「ある」と回答している。

＜調査の要領＞	調査時点	2015年3月2日～4日
	調査対象	当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおり)
	有効回答企業数	1,100企業
	回答率	73.3%

＜お問い合わせ先＞

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:桑本、清野)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製造業（従業者 20 人未満）

卸売業（同 10 人未満）

小売業（同 10 人未満）

飲食店（同 10 人未満）

サービス業（同 20 人未満）

建設業（同 20 人未満）

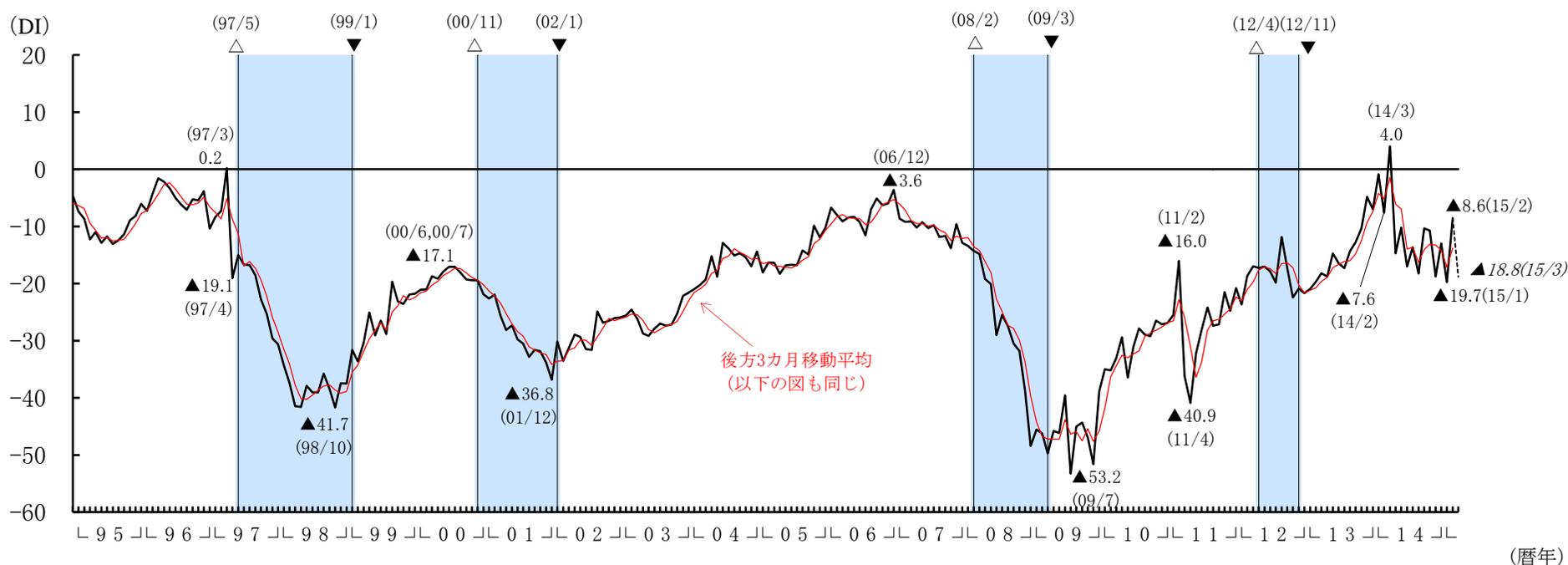
運輸業（同 20 人未満）

1 売上

- 2月の売上DIは、1月からマイナス幅が11.1ポイント縮小し、▲8.6となった。
- 3月は、▲18.8となる見通しである。前年同月比で尋ねているため、昨年3月のDIが消費税率引き上げ前の駆け込み需要で高水準（4.0）となったことが、見通しの下押し要因となっている。
- 業種別にみると、製造業(▲8.7→▲7.3)、非製造業(▲21.3→▲9.0)ともにマイナス幅が縮小している。非製造業では、卸売業を除く全ての業種でマイナス幅が縮小している。

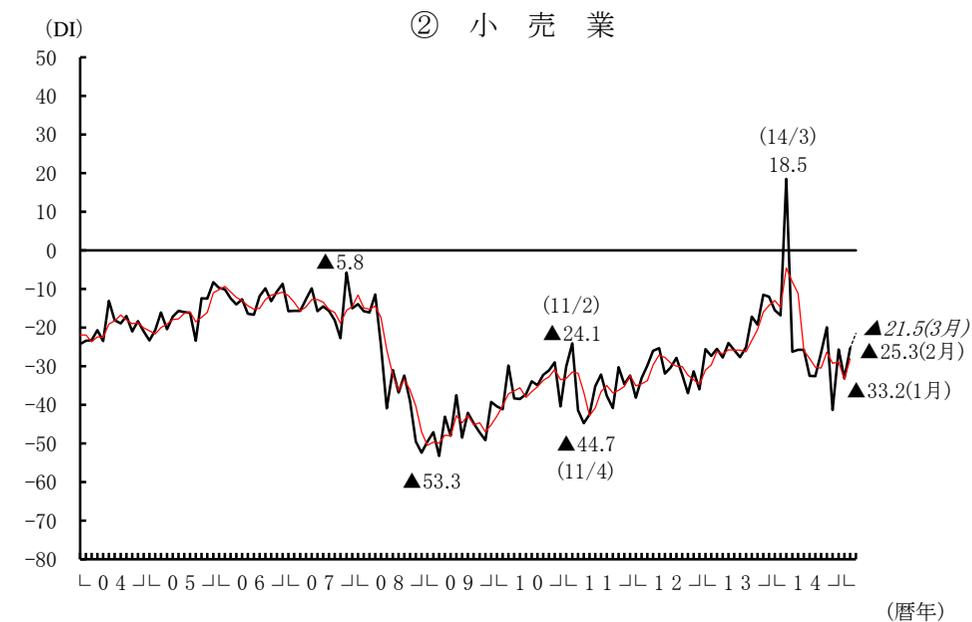
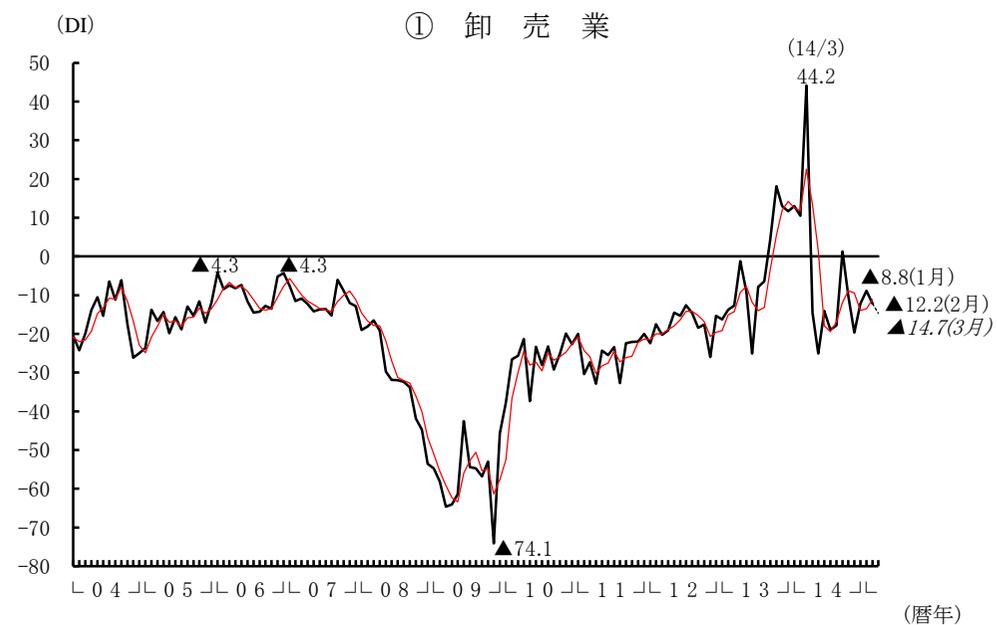
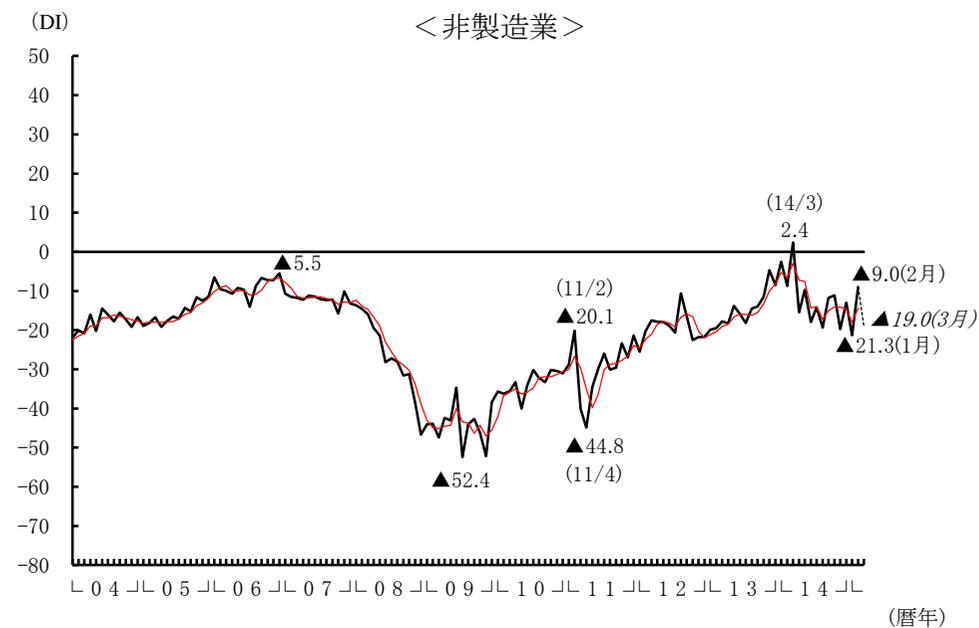
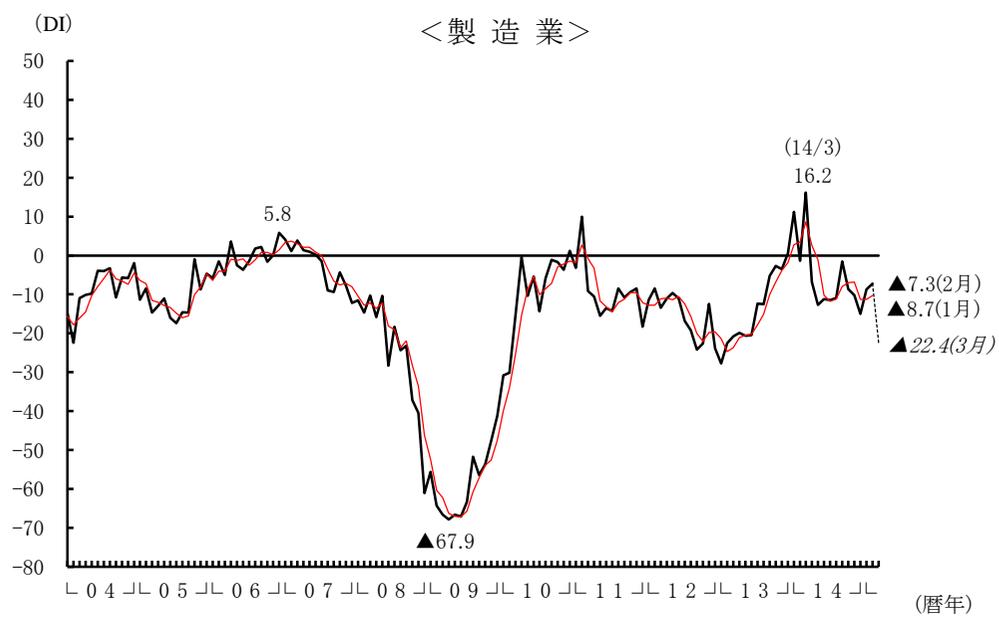
図－1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2014/2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2015/1月	2月	3月
実績	▲7.6	4.0	▲14.7	▲10.2	▲17.0	▲13.7	▲18.3	▲10.3	▲10.7	▲18.8	▲13.0	▲19.7	▲8.6	-
見通し	0.9	▲1.6	▲26.4	▲15.6	▲5.9	▲15.0	▲13.2	▲7.1	▲14.8	▲9.8	▲13.5	▲11.3	▲16.0	▲18.8



- (注) 1 DIは前年同月比で「増加」企業割合－「減少」企業割合。
 2 ——— は実績、----- は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す（以下同じ）。

図-2 業種別売上DIの推移（季節調整値）



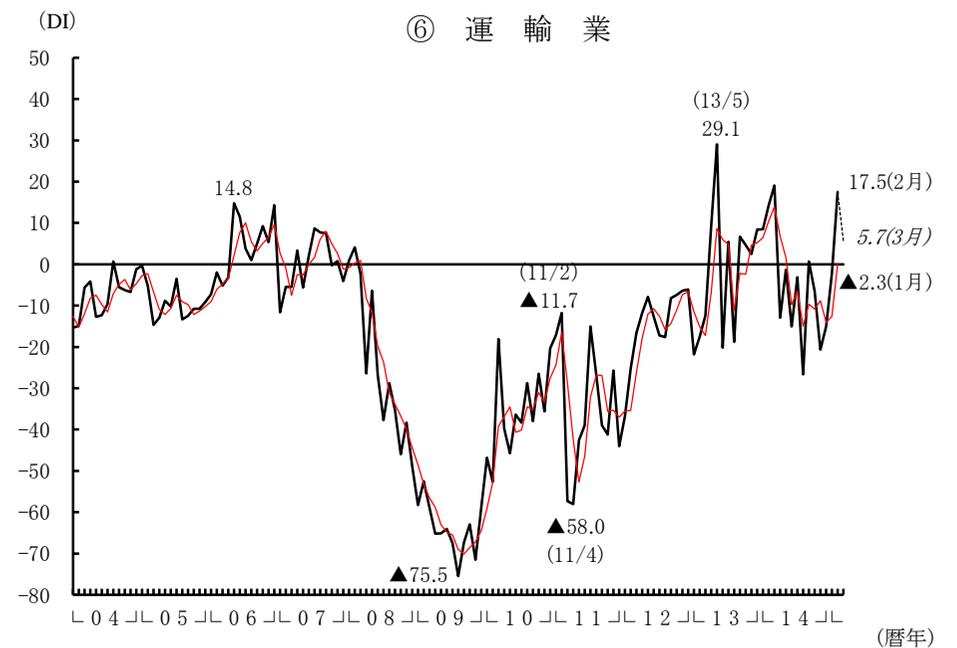
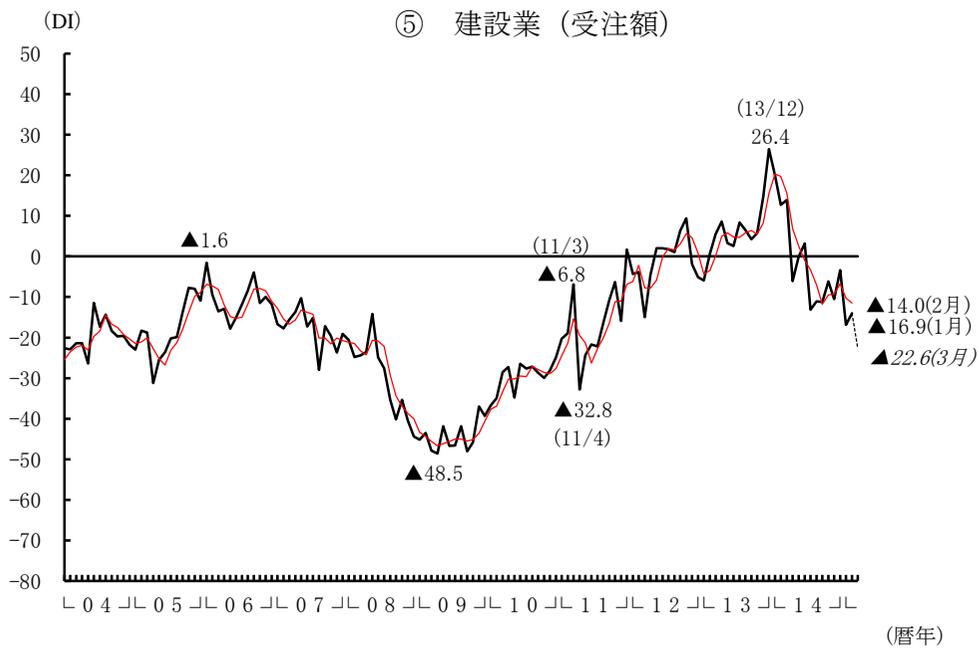
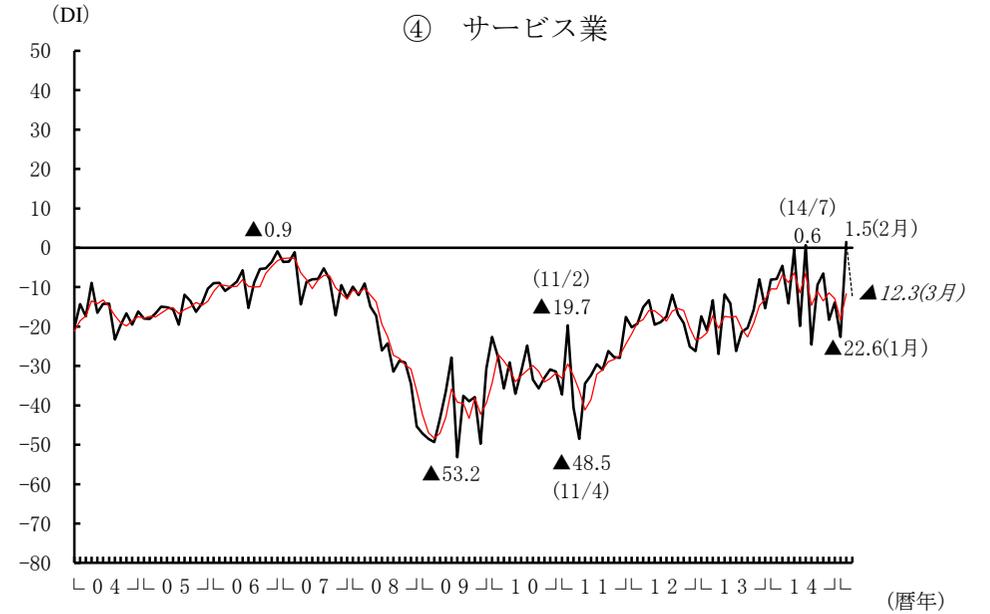
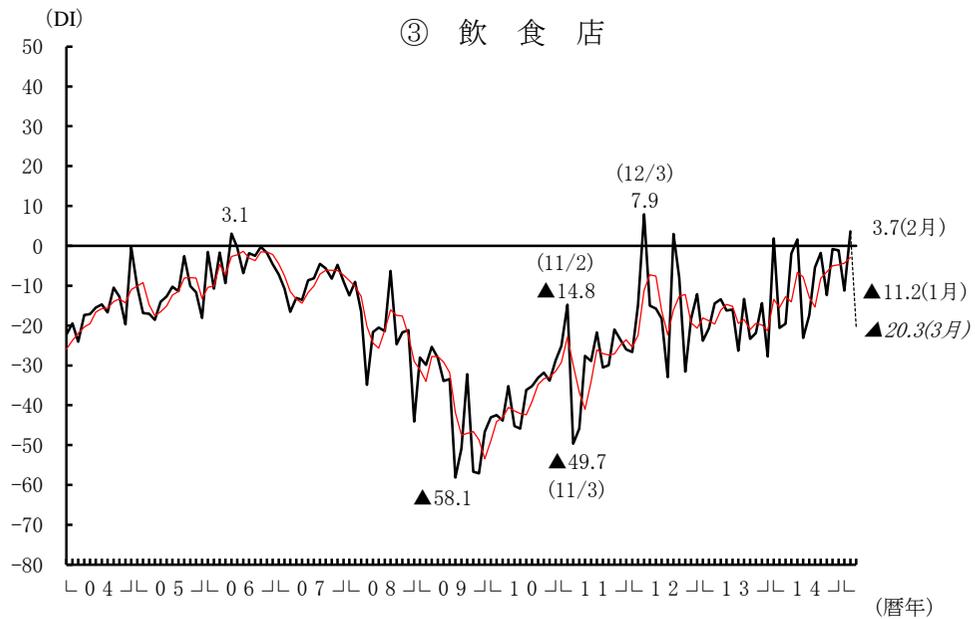


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

（見通し）

	2013年 10月	11月	12月	2014年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2015年 1月	2月	3月	
製造業	▲ 2.7	▲ 3.5	0.6	11.2	▲ 1.4	16.2	▲ 6.8	▲ 12.7	▲ 11.2	▲ 11.4	▲ 10.9	▲ 1.5	▲ 8.6	▲ 10.2	▲ 15.0	▲ 8.7	▲ 7.3	▲ 22.4	製造業
金属・機械	11.6	▲ 5.1	17.6	30.5	15.6	24.7	11.3	▲ 5.9	4.8	4.4	▲ 10.2	11.7	3.0	▲ 7.3	1.8	▲ 0.7	2.0	▲ 19.4	金属・機械
その他製造	▲ 13.1	▲ 11.6	▲ 8.7	▲ 7.2	▲ 14.2	7.8	▲ 21.4	▲ 19.9	▲ 23.3	▲ 21.4	▲ 10.4	▲ 11.7	▲ 16.8	▲ 22.3	▲ 23.9	▲ 17.9	▲ 13.3	▲ 25.9	その他製造
非製造業	▲ 11.5	▲ 4.7	▲ 8.4	▲ 2.6	▲ 8.7	2.4	▲ 15.5	▲ 9.7	▲ 17.9	▲ 14.2	▲ 19.3	▲ 11.7	▲ 11.1	▲ 19.7	▲ 13.0	▲ 21.3	▲ 9.0	▲ 19.0	非製造業
①卸売業	18.2	13.0	11.7	13.0	10.5	44.2	▲ 14.5	▲ 25.1	▲ 14.1	▲ 18.9	▲ 17.8	1.3	▲ 10.1	▲ 19.6	▲ 12.2	▲ 8.8	▲ 12.2	▲ 14.7	①卸売業
繊維・衣・食	▲ 8.2	▲ 13.1	▲ 2.8	6.0	7.9	24.8	▲ 27.1	▲ 25.9	▲ 5.7	▲ 28.9	▲ 22.0	4.2	▲ 21.5	▲ 37.1	15.2	▲ 17.6	3.9	▲ 12.1	繊維・衣・食
機械・建材	31.1	31.6	23.5	17.9	16.8	53.8	▲ 19.9	▲ 22.8	▲ 19.8	▲ 10.8	▲ 9.9	1.0	▲ 6.9	▲ 6.7	▲ 27.0	▲ 2.9	▲ 17.3	▲ 18.9	機械・建材
②小売業	▲ 19.2	▲ 11.6	▲ 12.0	▲ 15.6	▲ 16.8	18.5	▲ 26.2	▲ 25.8	▲ 25.7	▲ 32.5	▲ 32.6	▲ 26.5	▲ 19.9	▲ 41.3	▲ 25.7	▲ 33.2	▲ 25.3	▲ 21.5	②小売業
耐久消費財	0.9	6.7	4.3	▲ 11.6	12.5	49.4	▲ 45.8	▲ 37.3	▲ 35.5	▲ 17.1	▲ 30.9	▲ 21.8	▲ 26.8	▲ 48.8	▲ 35.3	▲ 31.1	▲ 17.4	▲ 24.4	耐久消費財
非耐久消費財	▲ 21.4	▲ 15.6	▲ 14.9	▲ 18.2	▲ 23.6	10.3	▲ 22.7	▲ 23.2	▲ 24.2	▲ 35.0	▲ 32.8	▲ 27.2	▲ 15.9	▲ 39.4	▲ 22.8	▲ 35.6	▲ 27.3	▲ 21.7	非耐久消費財
③飲食店	▲ 21.9	▲ 14.4	▲ 27.7	1.9	▲ 20.6	▲ 19.5	▲ 2.0	1.6	▲ 23.1	▲ 17.4	▲ 5.4	▲ 1.7	▲ 12.4	▲ 0.8	▲ 1.1	▲ 11.2	3.7	▲ 20.3	③飲食店
④サービス業	▲ 15.8	▲ 8.0	▲ 15.3	▲ 8.1	▲ 7.9	▲ 4.5	▲ 14.1	▲ 0.4	▲ 19.8	0.6	▲ 24.6	▲ 9.4	▲ 6.5	▲ 18.3	▲ 13.9	▲ 22.6	1.5	▲ 12.3	④サービス業
事業所向け	0.1	5.1	6.4	7.3	1.5	6.0	▲ 10.3	▲ 1.4	▲ 0.6	▲ 23.7	▲ 8.0	0.8	2.8	▲ 9.3	▲ 10.4	▲ 20.9	▲ 19.1	▲ 22.8	事業所向け
個人向け	▲ 20.8	▲ 13.8	▲ 22.6	▲ 13.5	▲ 12.1	▲ 8.5	▲ 12.0	3.3	▲ 25.9	5.9	▲ 29.7	▲ 12.5	▲ 9.4	▲ 22.9	▲ 15.3	▲ 23.5	6.9	▲ 7.7	個人向け
⑤建設業	5.7	14.6	26.4	19.9	12.7	13.9	▲ 6.1	0.0	3.2	▲ 13.1	▲ 11.1	▲ 11.2	▲ 6.2	▲ 10.6	▲ 3.4	▲ 16.9	▲ 14.0	▲ 22.6	⑤建設業
⑥運輸業	4.6	2.5	8.4	8.5	14.3	19.1	▲ 13.0	▲ 1.3	▲ 15.0	▲ 3.2	▲ 26.7	0.7	▲ 6.5	▲ 20.6	▲ 15.0	▲ 2.3	17.5	5.7	⑥運輸業
道路貨物	5.6	3.2	9.6	11.6	16.2	31.4	▲ 12.3	▲ 4.4	▲ 20.0	▲ 2.9	▲ 30.3	▲ 1.2	▲ 6.8	▲ 13.3	▲ 12.9	▲ 3.8	9.9	5.4	道路貨物
個人タクシー	▲ 0.2	5.9	8.9	1.7	▲ 14.4	▲ 9.9	▲ 11.9	0.3	2.0	5.4	▲ 22.9	7.2	▲ 8.2	▲ 41.3	▲ 18.2	7.3	24.0	8.4	個人タクシー
全業種計	▲ 10.3	▲ 4.8	▲ 7.0	▲ 0.9	▲ 7.6	4.0	▲ 14.7	▲ 10.2	▲ 17.0	▲ 13.7	▲ 18.3	▲ 10.3	▲ 10.7	▲ 18.8	▲ 13.0	▲ 19.7	▲ 8.6	▲ 18.8	全業種計

（注）1 網掛けは、前月から低下した数値。

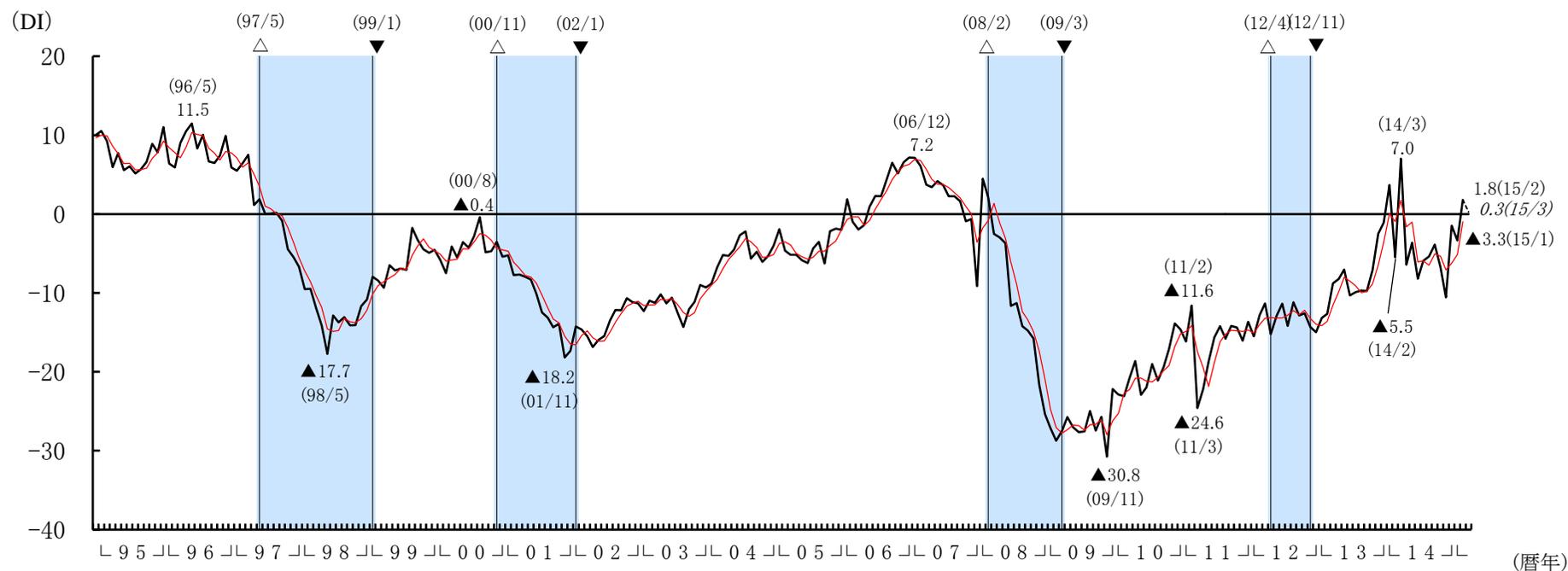
2 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採算

- 2月の採算DIは、1月から5.1ポイント上昇し、1.8とプラスに転じた。
- 3月の採算DIは、0.3と低下する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2014/2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2015/1月	2月	3月
実績	▲ 5.5	7.0	▲ 6.4	▲ 3.6	▲ 8.2	▲ 5.9	▲ 5.4	▲ 3.9	▲ 6.7	▲ 10.6	▲ 1.5	▲ 3.3	1.8	-
見通し	6.8	1.1	▲ 13.2	▲ 3.5	0.0	▲ 6.3	▲ 3.3	1.0	1.0	0.6	0.3	▲ 1.9	1.0	0.3

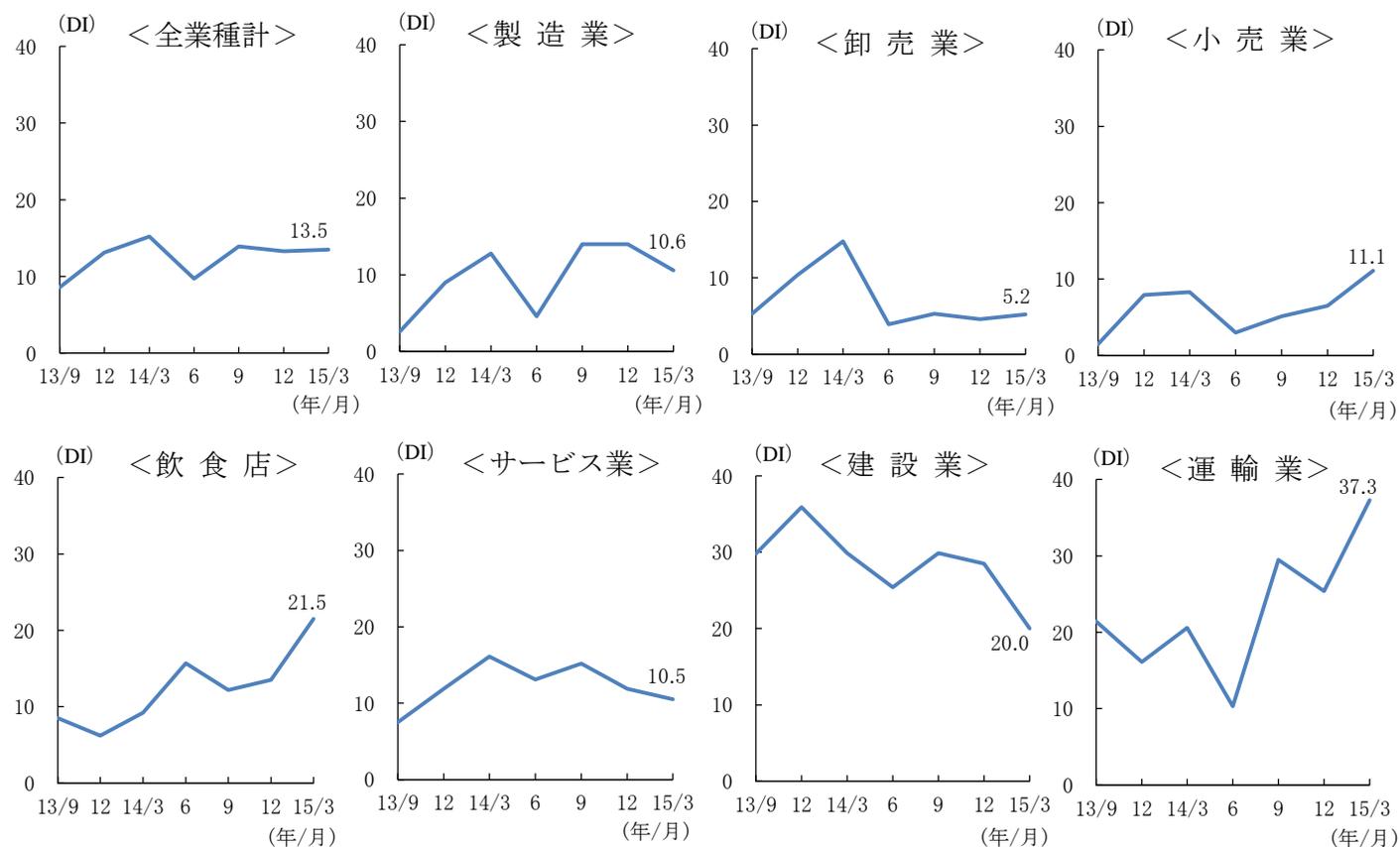


(注) DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

3 雇 用

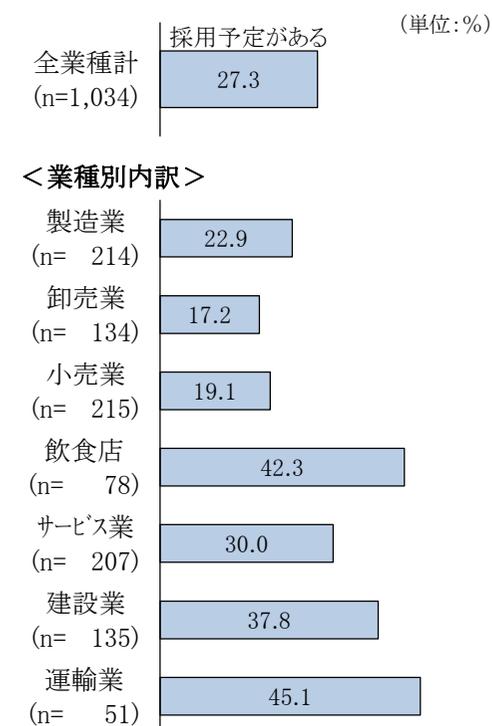
- 従業員過不足DIは、13.5となった。業種別にみると、運輸業が37.3と最も高く、次いで飲食店（21.5）、建設業（20.0）の順となっている。
- 2015年度上期に従業員を採用する予定が「ある」企業は、27.3%となった。業種別にみると、運輸業（45.1）や飲食店（42.3）、建設業（37.8）などで、3割以上の企業が採用予定が「ある」と回答している。

図－4 従業員過不足DIの推移



(注) 1 このところ（3カ月程度）の仕事量からみた従業員数の過不足を尋ねたもの。
 2 従業員過不足DIは、「不足」企業割合－「過剰」企業割合。

図－5 2015年度上期の採用予定



(注) 1 パート、アルバイトを含む。今年度に既に採用している分は含まない。
 2 2015年4月～9月までの採用予定を尋ねたもの。